

令和6年6月19日

令和6年登米市議会定例会  
6月定期議会 議案

(その3)

登米市議会

議員 番



## 議 案 目 次

議案番号	議 案 名	頁
発議第2号	現行の健康保険証の存続を求める意見書	5
	議員派遣の件	7
	常任委員会の調査報告	別冊



令和 6 年 6 月 19 日

登米市議会議長 關 孝 様

提出者 教育民生常任委員会  
委員長 田 口 政 信

現行の健康保険証の存続を求める意見書

上記議案を、別紙のとおり地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 109 条第 6 項並びに会議規則（平成 17 年議会規則第 2 号）第 14 条第 2 項の規定により提出します。

（提出の理由）

2023 年 6 月 2 日、参議院本会議において、現行の健康保険証を廃止しマイナンバーカードと一本化することを含む「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律案（マイナンバー法等の一部改正法案）」が可決・成立されました。

しかし、マイナ保険証に関する誤登録や情報漏えいなどのトラブルが続出し、国民の大多数が不安を抱えています。

よって、2024 年秋に現行の健康保険証の廃止を拙速に行わないよう、現行の健康保険証の存続を求める意見書を地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 99 条に基づき関係行政庁並びに衆参両院議長に提出するものであります。

## 現行の健康保険証の存続を求める意見書

政府は、2024 年秋に現行の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードに一本化する法案を可決・成立させた。

しかし、マイナ保険証に関する誤登録や情報漏えい、「保険資格無効」と認識される等のトラブルが続出し、多くの患者・国民が不安を抱えている。

宮城県保険医協会が実施したアンケート調査（回答数 99 件）では、オンライン資格確認システムを運用する医療機関 86 件のうち、63 件（73.3%）で何らかのトラブルがあった。他人の情報が紐づけられていたケースは 1 件あり、紐づけの誤りによる投薬・診療情報の取り違えは、重大な医療事故につながりかねない。また、保険資格が確認出来ず、窓口で 10 割負担となったケースが 11 件あり、このことで経済的理由により受診が困難となることも懸念される。そして、機微性の高い医療情報を他人が閲覧できる状態になっていたことは重大な問題である。

いつでも、どこでも、だれもが安心して医療を受けられる国民皆保険制度を堅持するため、2024 年秋に現行の健康保険証の廃止を拙速に行わず、慎重に検討を重ねて進めるよう求める。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

令和 6 年 6 月 日

内閣総理大臣	岸田	文雄	} あて
厚生労働大臣	武見	敬三	
総務大臣	松本	剛明	
法務大臣	小泉	龍司	
デジタル大臣	河野	太郎	
衆議院議長	額賀	福志郎	
参議院議長	尾辻	秀久	

宮城県登米市議会議員 關 孝

## 議員派遣の件

令和6年6月19日

本議会は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第100条第13項及び会議規則（平成17年議会規則第2号）第170条の規定により、次のとおり議員を派遣するものとする。

### 記

#### 1 件名 登米市議会意見交換会

- (1) 派遣目的 市政に係る情報共有をすることにより、市民の意見等を十分に把握し、議会内での議論を活発化させ政策形成につなげていく。
- (2) 派遣場所 登米市内9会場
- (3) 派遣期間 令和6年7月15日（月）
- (4) 派遣議員 全議員

#### 2 件名 第33回全国市町村交流レガッタ薩摩川内大会

- (1) 派遣目的 ボート場所在地として大会の運営視察及びボート競技の普及拡大を図るとともに、ボート場所在市町村間の経済、文化、スポーツの交流を深めることに寄与する。
- (2) 派遣場所 鹿児島県薩摩川内市
- (3) 派遣期間 令和6年9月6日（金）～令和6年9月8日（日）
- (4) 派遣議員 議員7名

議席番号	氏名
3番	遠藤 真理子
5番	鈴木 実
8番	曾根 充敏
9番	佐々木 好博
10番	須藤 幸喜
18番	岩淵 正宏
20番	及川 昌憲

3 件 名 登米市議会議員研修会

- (1) 派遣目的 議員の資質の向上を図るとともに、議員の政策形成及び立案能力の向上を図るため研修会を開催する。
- (2) 派遣場所 議会議事堂
- (3) 派遣期間 調整中
- (4) 派遣議員 全議員

※なお、決定していない事項や変更がある場合の取扱いは、議長に一任する。